

2024年度事業報告書

1 財 団 運 営

全県コンベンション誘致事業及び指定管理事業を効率的かつ確実に実施できるよう、職員研修等の実施による人材育成及び組織体制の充実・強化を推進した。

(1) 理事会・評議員会の開催

①理 事 会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第142回 (書面)	2024年 4月17日	理事7人 (表決数)	① 書面評議員会の招集
第143回	2024年 5月20日	理事7人 監事2人	① 2023年度事業報告 ② 2023年度収支決算報告 ③ 2024年度収支補正予算 ④ 定時評議員会の招集 ⑤ 職務執行状況報告
第144回	2024年10月30日	理事6人 監事1人	① 2024年度上期事業報告 ② 職務執行状況報告
第145回 (書面)	2025年 1月24日	理事7人 (表決数)	① 定時評議員会の招集
第146回	2025年 2月25日	理事7人 監事1人	① 2024年度収支補正予算 ② 2025年度事業計画 ③ 2025年度収支予算 ④ 諸規程の改正 ⑤ 職務執行状況報告
第147回 (書面)	2025年 3月10日	理事7人 (表決数)	① 書面評議員会の招集

②評議員会 開催場所（米子コンベンションセンター）

区 分	開催期日	出席役員	議決事項
第73回 (書面)	2024年 4月25日	評議員9人 (表決数)	① 評議員の補欠選任
第74回	2024年 6月11日	評議員6人 監事2人 理事長 常務理事	① 2023年度事業報告 ② 2023年度収支決算報告 ③ 2024年度収支補正予算(報告)
第75回	2025年 2月26日	評議員5人 監事1人 理事長 常務理事	① 2024年度収支補正予算(報告) ② 2025年度事業計画(報告) ③ 2025年度収支予算(報告)
第76回 (書面)	2025年 3月16日	評議員9人 (表決数)	① 監事の補欠選任

(2) 基本財産に関する事項

①基本財産の状況

2024年度の出捐金受入はなく、投資有価証券の償却原価法適用による加算5, 736円を行い、基本財産は972, 153, 472円となった。

[出捐状況]

(単位:千円)

区 分		2023年度までの 出捐金受入済額 A	2024年度 出捐金受入額 B	出捐金 受入額計 (A+B)	摘 要
行 政	鳥取県	500,000	—	500,000	
	米子市	150,000	—	150,000	
	鳥取市	50,000	—	50,000	
	倉吉市	30,000	—	30,000	
	境港市	20,000	—	20,000	
	市町村振興協会	100,000	—	100,000	
計		850,000	—	850,000	
民 間		122,142	—	122,142	405件 企業・団体・個人
合 計		972,142	—	972,142	

②基本財産の運用

国債(10年利付、20年利付)、地方債、電力債による、基本財産の運用を行った。

2024年度基本財産運用報告書(資料1)

(3) 賛助会員に関する事項

①賛助会費収入額

2025年3月31日現在、ホテル、旅行代理店等コンベンション関連企業145社の加入により、3, 060, 000円の会費収入を計上した。

②賛助会員の加入状況

[賛助会員の構成及び口数]

業 種 別	会 員 数		口 数	
	2024年度	2023年度	2024年度	2023年度
ホテル、旅館	33	33	34	35
観光施設・ゴルフ場	13	11	13	11
関連企業	99	99	106	106
計	145	143	153	152

(4) 人材育成

①研修の実施状況

【職場内研修】

研 修 名	実施時期	目 的
ハラスメント防止研修	2024年7月	ハラスメント防止のための円滑なコミュニケーション
人権研修	2024年8月	人権問題への気づき、理解を深める
接遇研修	2024年12月	障がい者への理解、接遇力の向上
健康研修	2024年12月	心身のセルフケアを促進する
コンプライアンス研修	2025年3月	コンプライアンスの徹底・意識強化

【外部研修派遣】

ビジネス研修(新人)、地域創造ステージラボ(ホール入門)、舞台芸術セミナー、公益法人会計研修、あいサポーター研修 等

(5) CSR活動の推進

- ①コンベンションセンター周辺美化活動の実践(毎週月曜)、中海アダプトプログラム(年3回)の環境保全、地域美化活動への参加
- ②鳥取県版環境システム(TEASⅡ種)への登録により、ゴミの削減等環境に配慮した財団及び施設運営の推進
 - ・星取県ライトダウン・キャンペーンへの参加
- ③「とっとり SDGsパートナー」制度への登録による、グリーンコンベンションや男女共同参画等、従前からの取り組みのさらなる推進

2 誘 致 事 業

2024年度の全体の開催実績は件数・参加人数ともに前年を上回るも、学術及び一般コンベンションについては1,000人以上の大型大会が少なく、前年の参加人数を下回る結果となった。スポーツについては、全日本社会人バドミントン選手権大会等の大型全国大会によって、件数・参加人数ともに前年を上回った。海外インセンティブは韓国及び台湾の企業・団体を中心に回復傾向にあるが、合宿については受入宿泊施設の減少が響き、ほぼ前年並みの実績となった。

コンベンション誘致支援実績

区 分	件数		参加人数	
	2024 年度	2023 年度	2024 年度	2023 年度
学 術	40	33	7,778	9,247
一 般	38	45	8,988	12,731
ス ポ ー ツ	40	33	21,449	14,040
企 業	3	3	1,846	2,324
M I C E	17	9	2,196	326
合 宿	63	68	5,874	5,591
計	201	191	48,131	44,259

コンベンション誘致進捗状況（2025 年度以降開催分）

区 分	2025 年度		2026 年度		2027 年度以降	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
学 術	33	14,020	23	12,220	5	3,530
一 般	38	13,500	18	8,700	10	6,920
ス ポ ー ツ	45	20,900	4	1,700	4	2,500
企 業	1	180	1	250	0	0
M I C E	0	0	0	0	0	0
合 宿	2	330	1	300	1	300
計	119	48,930	47	23,170	20	13,250

※ コンベンション誘致支援状況の詳細は資料2、3 のとおり

2024年度に開催決定した主なコンベンション

開催年月	大会名称	参加者数	区分	開催地	主会場
2024年8月	令和6年度JA大阪南年金旅行	1,600	企業	湯梨浜	望湖楼
2026年1月	第47回日本エンドメトリオース学会学術講演会	500	学術	米子	米子コンベンションセンター
2026年3月	日本農業経済学会大会	500	学術	鳥取	鳥取大学鳥取キャンパス
2026年6月	第26回日本蛋白質科学会年会	800	学術	鳥取	とりぎん文化会館
2026年9月	第43回日本植物バイオテクノロジー学会(鳥取)大会	500	学術	鳥取	とりぎん文化会館
2026年10月	第30回全国盲ろう者大会	900	一般	米子	米子コンベンションセンター
2026年10月	日本社会人女子バスケットボールフレンドリーシップ50	720	スポーツ	鳥取	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館
2026年11月	第55回全国老人クラブ大会	1,200	一般	鳥取	とりぎん文化会館
2027年3月	第99回日本胃癌学会総会	2,400	学術	米子	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール

開催 年月	大会名称	参加 者数	区分	開催地	主会場
2027年 7月	パーキンソン病・運動障害疾患コンgres(MDSJ)	1,200	学術	米子	米子コンベンションセンター、 米子市文化ホール
2027年 11月	第34回日本精神科看護専門学術集会	800	一般	米子	米子コンベンションセンター
2028年 2月	角膜カンファランス 2028	1,000	学術	米子	米子コンベンションセンター
2028年 9月	第13回手をつなぐ育成会連合会全国大会	2,000	一般	鳥取	とりぎん文化会館
2032年 8月	全国教職員剣道大会	700	スポーツ	未定	未定

(1) 誘致活動

県内外への誘致セールスをはじめ、新たに出席したスポーツ系展示商談会を含む各種商談会等への参加を通して、積極的な誘致活動を展開した。またメールやオンライン会議ツール等の活用による営業効率の向上にも努めた。

①誘致交渉件数実績

※メール、オンライン等での交渉を含む。

地 域	交 渉 先 区 分 ※延べ件数						計
	学術	一般	行政	企業	スポーツ	旅行 代理店	
県 内	132(189)	109(96)	0(1)	2(4)	71(85)	0(0)	314(375)
県 外	125(111)	97(83)	0(0)	8(13)	25(22)	9(16)	264(245)
国 外	0(0)	0(0)	0(0)	5(0)	0(0)	56(42)	61(42)
計	257(300)	206(179)	0(1)	15(17)	96(107)	65(58)	639(662)

※()内は前年実績

②県人会等を通じた情報収集及び人脈構築

参加会員に対しコンベンションの開催効果をPRし、大会・会議の鳥取県での開催と各種情報提供を要請した。

(ア)鳥取県ファンの集いin関西 8月31日(土) 大阪【開催中止】

(イ)東京鳥取県人会総会・懇親の集い 11月4日(月) 東京【都市センターホテル】

③コンベンション開催意向調査

県内主催者を対象に、コンベンションの県内開催の意向及び関係諸団体の全国大会等の開催状況についてアンケート調査を実施した。

* 2024年度コンベンション開催意向調査実施先 7月実施

鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校、県内各種団体、県内主要コンベンション施設、県・市町村観光担当課等 (約540団体郵送、対象1,230件)

④各種協議会への参加

(ア)JCCB(日本コンgres・コンベンション・ビューロー) 総会 6月24日(月) 東京都

第1回JCCBコンベンションビューロー部会 7月17日(水)～18日(木) 福山市

第2回JCCBコンベンションビューロー部会 12月5日(木)～6日(金) 水戸市

(イ)中国・四国地区コンベンション推進協議会総会 7月11日(木)～12日(金) 山口市

(ウ)四都市(鳥取、浜松、長野、福井)コンベンションビューロー連携会議 1月29日(水) 東京都

⑤各種商談会への出展

(ア)SPORTEC2024

国内最大級のスポーツ展示会においてスポーツツーリズムエリアに出展し、鳥取県スポーツ課及び県内関連事業者とともに競技施設や開催支援情報を発信し、スポーツ大会及び合宿の誘致を行なうとともに競技団体等の情報収集を行った。

開 催 日	2024 年 7 月 16 日(火)～18 日(木)
会 場	東京ビッグサイト 東展示棟
商 談 件 数	139 件(うち有効商談件数 17 件)

(イ) 海外 MICE 商談会

JNTO主催の海外インセンティブ旅行商談会をはじめ、国際定期便就航都市における MICE 商談会に参加し、現地の旅行会社及び企業・団体等に対して、鳥取県の体験メニューや視察企業、支援制度等を発信し、インセンティブツアーの誘致を図った。

・JNTO インセンティブ旅行商談会(韓国)

開 催 日	2024 年 8 月 28 日(水)
会 場	Hotel President(韓国・ソウル市)
商 談 件 数	8 件(旅行会社、企業)

・2024 年米子香港便鳥取島根商談会(香港)

開 催 日	2024 年 10 月 28 日(月)
会 場	香港沙田万怡酒店(香港沙田区)
商 談 件 数	8 件(旅行会社)

・2025 年鳥取県・島根県合同主催台湾商談会・交流会

開 催 日	2025 年 1 月 14 日(火)
会 場	大倉久和大飯店(台湾・台北市)
商 談 件 数	10 件(旅行会社)

(ウ) 中国・四国地区コンベンション誘致懇談会

中国四国地区コンベンション推進協議会共催により、首都圏所在の主催団体及び関係者を招き、ビューローの支援内容、本県のコンベンション施設・観光をPRし、新規顧客開拓を実施した。

開 催 日	2024 年 12 月 4 日(水)
会 場	ベルサール三田ガーデン
商 談 件 数	20 件(うち有効商談件数 8 件)

(エ) 第 34 回国際 MICE エキスポ IME2025

JCCB、JNTO 主催の MICE 商談会に参加し、コンベンション主催団体等との商談を行い、鳥取県での開催を働きかけた。

開 催 日	2025 年 2 月 13 日(木)
会 場	東京国際フォーラム
商 談 件 数	13 件(うち有効商談件数 11 件)

(2) 開催支援事業

コンベンション誘致を促進するため、県内で開催される大会・会議に対してコンベンション開催助成金の交付ならびに主催者を支援する各種サービスを提供した。

①コンベンション開催助成金

(単位:件)

開催地	助成額 (千円)	～ 100	101～ 200	201～ 300	301～ 400	401 ～500	501～ 1,000	1,001 ～ 2,000	計	交付金額 (千円)
鳥 取 市		4	5	3①		2		1	15	5,137.5
倉 吉 市		4②	2						6	612
米 子 市		10①	5		2		4	1	22	7,888.5
境 港 市			1						1	150
若 桜 町		4	3	2					9	1,178.5
三 朝 町		2①	2						4	343.5
湯 梨 浜 町		13①	3	1					17	1,486
伯 耆 町		1							1	60
大 山 町		9	4		1		1		15	2,290

開催地	助成額 (千円)	～ 100	101～ 200	201～ 300	301～ 400	401 ～500	501～ 1,000	1,001 ～ 2,000	計	交付金額 (千円)
南 部 町		1							1	75
日 南 町		1	2						3	356
計		49	27	6	3	2	5	2	94	19,577

※ 県外参加者の延宿泊数に応じて助成金を交付。

※ 3市1町で併催のものが1件、1市1町で併催のものが1件あるため、実開催件数は90件。丸数字は併催。

②コンベンションへの物的支援等 * 2024 年度 財団関与対象コンベンション 201 件

支 援 内 容	件 数	適 用
歓迎看板等の掲出	71 (72)	空港・駅・会場
コンベンションバッグの提供	63 (74)	
観光パンフレットの提供	67 (76)	県・各市町パンフレット、グルメガイド等
文化・観光施設割引券(WEB 版)の提供	64 (60)	チラシ、ポスターによる告知
地元特産品の提供	43 (39)	地酒、すいか、菓子等
その他サービス提供	27 (27)	観光ガイド、オリジナル飲食マップ等
物産販売斡旋	9 (7)	
観光案内コーナー設置	6 (2)	

※()内は前年実績

(3) 調査企画事業

①コンベンション参加者アンケート調査

コンベンション参加者を対象とし、鳥取県についての意見・感想、支出経費等について、アンケート調査を実施した。対象コンベンション件数は24件、有効回答数は1,039件であった。

* 2024 年度アンケート調査

実施方法	アンケート用紙配布(Webによる回答併用)
実施コンベンション件数※	24件
アンケート対象人数	11,080人
回 収 件 数	1,039件
平均回収率	9.4%

※実施コンベンション件数は有効回答があった件数。

②経済的波及効果の推計調査

コンベンションに対する県民の理解を深め、大会・会議等の誘致機運とホスピタリティの高揚を図るため、コンベンション開催による経済的波及効果を推計調査した。

③コンベンション情報説明会・交流会の開催

鳥取大学鳥取キャンパスの教職員を対象として相談会を開催し、各種情報提供を行うとともに、賛助会員をはじめとしたMICE関連事業者に対してもビジネスチャンスを生み出し相互交流を深め、県東部地区におけるMICE推進の機運醸成を図った。

名 称	出張 MICE 相談会 in 鳥取大学
開 催 日	2024 年 9 月 20 日(金)
会 場	鳥取大学鳥取キャンパス内 Aero
参 加 者	67 人(鳥取大学関係者、賛助会員、関連事業者等)

※鳥取市観光コンベンション協会と共催

(4) 広報宣伝事業

①ホームページ等による情報発信

(ア)コンベンション開催情報や開催支援制度、県内のコンベンション及びスポーツ施設等の情報を主催者、関係諸団体に提供した。また、観光・イベント等情報集約サイト「とっとり・楽しいガイド」の運用により、大会・学会ホームページを通じ、参加者への県内情報発信を推進した。

- ・2024年度来訪者数 23,288件(前年20,985件)
- ・2024年度ページビュー数 66,439件(前年52,864件)

(イ)大会ホームページでの事前配信によって現地参加者の増加につなげるため、またハイブリッド開催となった大会等のオンライン参加者に向けて鳥取県の観光・物産情報を発信するため、短編PR動画を主催者に提供した。

②機関紙の発行

コンベンション開催情報等を掲載した機関紙「Heart Field TOTTORI」を発行した。

- ・発行月 年3回(7月、10月、3月)
- ・発行部数 2,000部(1回あたり)
- ・配布先 県内コンベンション主催者、賛助会員、コンベンション施設、行政機関(県市町村)、文化観光関連団体、交通機関、商工会議所、マスコミ等

③広報宣伝記事等の掲載

「合宿情報誌:ザ・合宿、合宿情報サイト:マジキャン」、「ねんりんピックはばたけ鳥取2024:広告協賛(のぼり旗)」等 広告掲載 3件

④文化・観光施設優待割引券(WEB版)の作成

コンベンション参加者のアフターコンベンションの誘発効果をねらうため、県内主要観光施設、文化施設の優待割引券(WEB版)を、コンベンション参加者に提供した。会場でのポスター・チラシによる周知の他、事前に学会・大会のホームページを通じ、「とっとり・楽しいガイド」サイトよりダウンロードできるようにした。

- ・掲載施設 49施設(東部18、中部9、西部22)

⑤大会歓迎ステッカー等の作製・掲出

コンベンション参加者への歓迎と地域住民へのコンベンション開催周知のため、歓迎ステッカー及びタクシーステッカーを作成し、開催期間中各商店街・賛助会員店等の店頭並びにタクシーに掲出した。

- ・作成部数 歓迎ステッカー 7件 1,800部、タクシーステッカー 1件 250部

3 米子コンベンションセンター管理運営事業(指定管理事業)

2024 年度の管理運営にあたり、新設したにぎわい創出支援助成金制度等を活用しながら、交流人口の増加へ繋がる利用促進を継続して行った。施設稼働率は、前年度及びコロナ禍前とほぼ同じく 70%を超える高い状況であり、コロナ禍以降落ち込んでいた利用者数については、ねんりんピックや民間イベント等の開催により、6年ぶりに 30 万人に達した。

利用料収入については、年間目標額に達したが、過去最高額となった前年度に比べ、全館を複数日利用する全国学会等の減や、大型減免催事の開催、会議室改修工事による利用可能日数の減等により前年比10.6%の減となった。

	年 間 利 用 者 数	年 間 利 用 料 収 入
年 間 目 標	300, 000 人	100, 000, 000 円
実 績	325, 642 人	101, 647, 200 円
(2023 年度実績)	(263, 086 人)	(113, 794, 680 円)
(2018 年度実績 コロナ前参考)	(310, 018 人)	(113, 046, 500 円)

(1) 施設の利用状況

①施設の利用実績(利用日数、稼働率)

施設名称	2024 年度			2023 年度
	利用可能日数 A (日)	利用日数 B (日)	稼働率 B/A (%)	利用日数／稼働率 (日数)／(%)
多目的ホール	271	164	60.5	181／62.6
小ホール	312	256	82.1	259／82.0
国際会議室	311	212	68.2	207／64.3
会議室	2,584	1,951	75.5	2,164／81.0
計	3,478	2,583	74.3	2,811／78.1

(注)・利用可能日数＝年間日数－設備保守点検日数
・利用実績の推移は資料 4、5 のとおり

②減免利用実績(件数、金額)

	2024 年度				2023 年度
	文化団体	学校行事	障がい者団体	計	計
件数	62	15	221	298	300
計	1,308,440 円	3,242,420 円	4,795,210 円	9,346,070 円	7,819,250 円

③催事種類別件数実績(会議室を除く)

()内数字は前年度実績

催し物類型	2024 年度			
	施設内訳件数			
	多目的ホール (ホワイエのみ含む)	小ホール	国際会議室	計
集会	38 (41)	97 (102)	101 (104)	236 (247)
展示	16 (21)	0 (0)	7 (6)	23 (27)
音楽	16 (17)	60 (61)	1 (0)	77 (78)
芸能	8 (12)	19 (28)	4 (6)	31 (46)
その他	5 (2)	23 (19)	1 (0)	31 (21)
計	83 (93)	199 (210)	114 (116)	398 (419)

(2) 利用者サービス

①サービスプランの利用実績

サービスプラン名	2024 年度実績		2023 年度実績	
看板作成サービス	8 件	40,690 円	17 件	233,290 円
大会運営用品貸出サービス	10 件	115,400 円	7 件	47,690 円
ごみ回収サービス	35 件	208,320 円	32 件	258,540 円
国際会議室らく得パック	61 件	1,935,460 円	53 件	1,690,380 円
館内LAN配線サービス(インターネット専有)	25 件	462,000 円	35 件	646,800 円
多目的ホール楽得展示パック	2 件	104,760 円	11 件	576,180 円
小ホールピアノセットプラン	21 件	121,000 円	14 件	77,000 円
その他のプラン	9 件	179,240 円	15 件	194,860 円
計	171 件	3,166,870 円	184 件	3,724,740 円

②利用者ニーズの把握

(ア)実施状況

時 期	項 目	概 要	実績
2024.4～2025.3	アンケート調査	・利用後のアンケートを主催者に依頼し、意見・要望を聴取。サービスの改善や職員の接遇向上にも反映させた。また、その対応状況については、毎月ホームページで公開した。	3,151 件
2025.1.30	利用者懇談会	団体顧客を対象に利用者懇談会を開催し、意見、要望を聴取。サービスに反映するとともに課題を検討した。	9 団体 (10 名)

③利便施設の設置・運営

・地域情報 PR「ブラリズム地域情報コーナー」

県内外から訪れる来館者に向け、地域の成り立ちを踏まえた観光・物産・伝統工芸等の情報を紹介する PR コーナーを設置した。

開設日：6 月 1 日(土)から

協 力：大山山麓・日野川流域観光推進協議会、鳥取県市場開拓局(民工芸振興担当)、鳥取県税務課(ふるさと納税担当)

・ビジネスコーナー・・・コピー・FAXのほか、ビジネス用デスクを設け、パソコンとプリンターを有料で利用できるコーナーを設置した。

・チケット・書籍販売・・・鳥取県内で開催されるイベント等チケットの委託販売を請け負い、来館者への販売を行った。また、地域の歴史、文化等に関する各種書籍の取り扱い販売を行った。



(3) 利用促進

①営業活動実績

催事終了後に主催者への訪問、電話等によるフォローを実施し、現状や再利用への課題等の聞き取りに努めるとともに、新規営業活動等を行った。

新規案件営業	新規主催者および新規催事	19 件
既存営業	アフターフォロー、次回利用提案など	44 件
計		63 件

(4) 広報関連

①イベントガイドの発行による催事情報を発信(毎月 20 日・3,000 部)。

②中海テレビの文字放送番組「生活チャンネル」(毎日放送)にて催し物情報を放映。

③公式ホームページのほか、SNSによる自主事業や各種催事情報等のタイムリーな情報発信 総フォロワー数 (Instagram 1,195 人、X 527 人 3 月末日現在)

④施設見学・学習会の実施

・ユニバーサルデザイン・バリアフリー見学

6月26日(水) 就将小学校5年生 60名



・大人の社会科見学ツアー(床機構等見学)

8月20日(火) 公募による一般参加者 19名



(5) 地域連携

①行政や地域の様々な団体が参加する「農と食のフェスタinせいぶ」や「超グルメフェス」等の開催に協力し、玄関前広場の活用や催事サポートを通じて交流人口の増大と地域のにぎわい創出を図った。

・「農と食のフェスタinせいぶ」 10月26日(土)・27日(日) 来場者数: 58,000人

・「超グルメフェス」 3月15日(土)・16日(日) 来場者数: 14,000人

②「Yonagoヒカリ☆マチプロジェクト」実行委員会に参画し、期間中、当センターをライトアップした。

夏:7月20日(土)~8月25日(日) 冬:11月29日(金)~1月31日(金)

③社会貢献活動として、各種団体等の要請により、当センターをライトアップし、各種啓発運動等に協力した。

【鳥取県自閉症協会】世界自閉症啓発デー(ブルーライトアップ)等 10件

(6) 施設管理

アクションカードによる実用的な訓練を実施し、危機管理の強化を図った。また、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して早期修繕・予防保全を実施し、利用者に快適な空間を提供した。

項 目		概 要
危 機 管 理	避難誘導訓練 (年2回実施)	・アクションカードを活用した実践形式に近いシナリオ非提示型の地震・火災避難誘導訓練を実施した。(入居団体、常駐委託業者も参加) また、訓練開始時間を公開せずに実施し、緊急時の対応力向上に努めた。
安全・快適な施設づくり		・徹底した日常点検及び定期点検結果を踏まえて、設備のトラブル発生を未然に防ぐ予防保全を積極的に行った。 ・警備員の日常巡回を施設内に併せて外回りも実施し、敷地内に限らず、周辺環境の安全管理を強化した。 ・清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。 ・就労支援継続事業所に芝散水業務、落ち葉清掃業務を発注し、障がい者の施設外就労による社会参加の促進に寄与した。また、清掃により集めた落ち葉は、障がい者就労施設の畑の堆肥として有効利用された。

(7) 自主企画事業

①ぶたいでA・SO・BO!

幼稚園から小学生を対象に、舞台上で即興で作り出される音に合わせ、身体で表現することの面白さ・喜びを知ってもらう場を提供。また、小・中学生を対象に、舞台照明・音響機材に触れて学ぶ機会を同時に設け、当センターを身近に感じてもらうとともに、未来の文化芸術の活動者・鑑賞者の育成に努めた。

開 催 日 : 5月19日(日)

開催場所 : 多目的ホール

コーディネーター : 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター
木野彩子准教授

参加者数 : 年長~小学校低学年 29名(大人含む)、
小学校中学年~中学生 9名



②米子市音楽祭『GAINA JAM』

米子市文化財団と連携し、地域で活動する音楽団体の発表する機会と、地域の方々の鑑賞の場を作り、音楽を通じて地域文化の活性化を図った。当センターの特性を活かし、平土間エリアに飲食ブース等を併設することで、幅広い年齢層への参加拡大とにぎわい創出に繋がった。

開催日：6月15日(土)

開催場所：多目的ホール

内容：ステージ出演20団体、飲食ブース14店 他

入場料：500円(高校生以下無料)

来場者数：1,059名



③ビッグシップアートクルーズ (Bigship Art Cruise)

県内外で活躍する地域ゆかりのアーティストらがコラボレーションするコンサート等を企画し、アーティスト同士の交流を促進するとともに、アーティストと地域住民の出会いの場を創出した。

・『ピアノとお花のマリアージュ』

開催日：8月3日(土)

開催場所：多目的ホールホワイエ

内容：ピアノと生け花のコラボレーション

ピアノ:山城 裕子 生け花:山城 代利甫

入場料：1,500円(ワンドリンク、スイーツサービス付)

来場者数：146人



・『フルート・オーボエ・コントラバスで彩るクリスマスの夜』

開催日：12月17日(火)

開催場所：多目的ホールホワイエ

内容：三重奏コンサート

フルート:東田夏織 オーボエ:安田美和子 コントラバス:神庭智子

入場料：大人1,500円 高校生以下500円(ワンドリンク、スイーツサービス付)

来場者数：217人

④ビッグシップ航海デー『SUN-IN ハンドメイドフェスタ 2024』

山陰地域で最大規模の手づくり市「ハンドメイドマーケット」として、地域で活動している手づくり作品を中心とした様々なジャンルにわたるクリエイターや団体の交流の場を提供するとともに、地ビールフェスタ米子をはじめ、飲食店等の出店も募り、地域との連携を通じたにぎわい創出を図った。本年度はウォーカーブルなまちづくり推進のため、米子市文化ホール内にもハンドメイドブースを設け、米子駅前施設の共同イベントにブラッシュアップした。

開催日：11月24日(日)

開催場所：多目的ホール、玄関前広場、米子市文化ホール

出展数：ハンドメイド部門 93ブース

リラクゼーション部門 17ブース

飲食部門 20ブース

来場者数：4,600人

⑤ビッグシップイルミネーション『光のナイトセーリング』

隣接する米子市文化ホールと一体となったイルミネーションを設置し、地域のにぎわいを創出した。また、ビッグシップアートクルーズとの融合により相互の演出効果を高めた。

開催日：11月29日(金)～1月26日(日)

開催場所：敷地内樹木、ホール棟、会議棟

⑥アート遊歩道

小ホールに続く屋内通路を有効活用し、地域で活動する文化団体等に対して作品発表の場を提供し、広く来館者に紹介した。(開催件数：5件 来場者数：4,588人)

4 地域振興事業基金事業

米子コンベンションセンター地域振興事業基金を活用し、コンベンションによる地域振興を目的とした以下の事業を実施した。

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

①利用団体支援事業「利用者支援事業助成金」

当センターを利用する展示会や各種イベントのうち、所要の条件を満たす利用団体に対し、施設利用料の一部を助成する開催支援を行った。より多くの来場者が期待でき、周辺への波及効果が高い大規模展示会、イベント等の新規開催等を後押しすることで、周辺のにぎわい創出、地域経済の活性化に繋げるとともに、米子CCの利用促進及び利用者の増加を図った。

対象施設：多目的ホール、国際会議室

内 容：a にぎわい創出助成金

新規又は過去2年間以上利用がない催事

インセンティブとして2回目、3回目と継続利用した場合に助成金を増額

b 長期利用者助成金

連続して3日以上利用の催事（上限7日間）

内 容	件 数	助成金額
にぎわい創出助成金	9 件	1, 514, 000 円
長 期 利 用 助 成 金	8 件	570, 000 円
合 計	17 件	2, 084, 000 円

(2) 文化振興及び地域の活性化を目的としたにぎわい創出事業

米子コンベンションセンター自主企画事業に基金より1, 500 千円を充当した。

2024年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2025年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

2024年度 コンベンション開催助成金交付一覧（全県誘致事業）

	開催期日	コンベンション名称	種別	参加者 (人)	開催地	開催主会場	開催助成金 (円)
1	4月12日～4月13日	第142回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	学術	985	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール	1,000,000
2	6月8日～6月9日	第121回日本消化器病学会中国支部例会	学術	309	米子市	米子コンベンションセンター	100,000
3	6月15日～6月16日	日本動物分類学会第59回大会鳥取大会	学術	104	鳥取市	鳥取県立博物館	200,000
4	7月19日～7月20日	第70回日本呼吸器学会中国・四国地方会・第62回日本肺癌学会中国・四国支部学術集会	学術	460	米子市	米子コンベンションセンター	100,000
5	7月27日～7月28日	第28回日本渡航医学会学術集会	学術	404	米子市	米子コンベンションセンター	1,000,000
6	8月7日～8月9日	第56回若手ペプチド夏の勉強会	学術	148	米子市	米子市観光センター	400,000
7	8月20日～8月22日	第37回発癌病理研究会	学術	63	米子市	米子コンベンションセンター	200,000
8	9月3日～9月5日	日本きのこ学会第27回大会	学術	188	米子市	米子コンベンションセンター	600,000
9	9月7日～9月8日	第37回中国ブロック理学療法士学会	学術	477	米子市	米子コンベンションセンター	50,000
10	9月28日～9月29日	第8回黒潮カンファレンス学術集会	学術	127	米子市	米子コンベンションセンター	200,000
11	10月12日～10月13日	日本箱庭療法学会第37回年次大会	学術	683	米子市	米子コンベンションセンター、米子市文化ホール	2,000,000
12	11月9日～11月9日	日本ラクトフェリン学会第11回学術集会	学術	89	鳥取市	とりぎん文化会館	200,000
13	11月16日～11月17日	第57回酸化反応討論会	学術	97	鳥取市	とりぎん文化会館	200,000
14	11月16日～11月17日	第18回日本禁煙学会学術総会	学術	346	米子市	米子コンベンションセンター	800,000
15	11月16日～11月16日	第116回日本神経学会中国・四国地方会	学術	206	米子市	米子市文化ホール	50,000
16	11月21日～11月22日	第20回全国国立大学法人病院医療技術部・診療支援部会議	学術	152	米子市	米子コンベンションセンター	400,000
【学術】参加者小計				7,778	【学術】開催助成金小計 16件		7,500,000
1	7月4日～7月5日	第63回中国・四国地区知的障害関係施設職員研究協議会	一般	490	米子市	米子コンベンションセンター	150,000
2	7月11日～7月12日	第69回中国地区保育研究大会(鳥取大会)	一般	350	鳥取市	とりぎん文化会館	100,000
3	8月21日～8月21日	第16回全国理容美容学生技術大会(中国地区大会)	一般	324	鳥取市	とりぎん文化会館	100,000
4	11月2日～11月3日	令和6年度日臨技中四国支部医学検査学会(第57回)	一般	821	鳥取市	とりぎん文化会館	500,000
【一般】参加者小計				8,988	【一般】開催助成金小計 4件		850,000
1	4月27日～4月29日	2024年度中国四国医科学生総合体育大会硬式庭球部門	スポーツ	345	湯梨浜町、鳥取市	南谷テニスコート、ヤマタスポーツパークテニス場、鳥取大学テニスコート	250,000
2	7月6日～7月7日	第70回全日本総合男子ソフトボール選手権大会中国地区予選会	スポーツ	219	倉吉市、北栄町	関金野球場、北条野球場	150,000
3	8月10日～8月11日	第38回小学生バレーボール中国大会	スポーツ	596	鳥取市	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館	200,000
4	9月6日～9月11日	第67回全日本社会人バドミントン選手権大会	スポーツ	1,663	鳥取市	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館、鳥取産業体育館、鳥取市民体育館エネトピアアリーナ	2,000,000
5	10月5日～10月6日	バタフライ第38回中国ブロックレディース卓球大会	スポーツ	573	鳥取市	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館	100,000
6	10月13日～10月13日	第45回全日本エスキーツ選手権鳥取大会	スポーツ	274	鳥取市	鳥取市民体育館エネトピアアリーナ	200,000

	開催期日	コンベンション名称	種別	参加者 (人)	開催地	開催主会場	開催助成金 (円)
7	11月9日～11月10日	第20回中国ブロック小学生ハンドボール交流大会	スポーツ	580	境港市	境港市民体育館、境港第二市民体育館	150,000
8	11月9日～11月10日	第17回中国レディースソフトボール大会	スポーツ	306	米子市	どらドラパーク米子スポーツ広場、淀江スポーツ広場	200,000
9	2月23日～2月24日	2024年度第44回中国ミニバスケットボール大会鳥取大会	スポーツ	1,016	鳥取市	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館、鳥取市民体育館エネトピアアリーナ	250,000
【スポーツ】参加者小計				21,449	【スポーツ】開催助成金小計 9件		3,500,000
【企業】参加者小計				1,846	【企業】開催助成金小計 0件		0
【MICE】参加者小計				2,196	【MICE】開催助成金小計 0件		0
【合宿】参加者小計				5,874	【合宿】開催助成金小計 61件		7,727,000
総件数 201件	参加者数総合計			48,131	開催助成金総合計 90件		19,577,000

2024年度
利用者支援助成金交付実績

(米子コンベンションセンター地域振興事業基金事業)

助成種別	交付先分類		件数	助成金 (円)
長期利用者助成	県外	企業	5	390,000
長期利用者助成	県外	大学	1	45,000
長期利用者助成	県内	企業	2	135,000
長期利用者助成 計			8	570,000
にぎわい創出助成	県外	企業	2	166,000
にぎわい創出助成	県内	企業	5	1,116,000
にぎわい創出助成	県内	団体	2	232,000
にぎわい創出助成 計			9	1,514,000
合 計			17	2,084,000